

## 令和3年度第11回教育研究評議会議事録

日 時 令和4年2月16日(水)  
開会 午後3時02分  
閉会 午後6時07分  
場 所 多目的講義室  
出席者 学長、柴野理事、川村理事、平山副学長、渡邊副学長、榮坂副学長、  
三枝副学長・事務局長、亀田教授、三浦教授、星野教授、早川教授、鈴木教授、  
松田教授、山田教授、藤井教授、山下教授、原田教授、新井教授、内島教授、  
阿部教授、升井教授  
欠席者 田村教授、伊関教授

議事に先立ち、令和3年度第10回教育研究評議会議事録が確認された。

### 議 事

- 1 大学院工学研究科(博士後期課程)の改組について  
学長から、令和4年2月7日開催の基本戦略立案会議の議を経て提案する旨説明の後、柴野理事から別紙(資料1)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。  
なお、今後の本件に関する対応は、役員に一任することが併せて承認された。
- 2 大学院工学研究科博士後期課程の3ポリシー(案)について  
学長から、令和4年1月7日開催の教務委員会、令和4年1月27日開催のアドミッションセンター運営会議及び令和4年2月7日開催の基本戦略立案会議の議を経て提案する旨説明の後、柴野理事及び榮坂副学長から別紙(資料2)に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
- 3 教員の選考について  
学長から、本日は議題3(1)から議題3(3)までの教員選考の経過及び結果ついて、各選考委員会委員長から報告の後、可否投票をまとめて行う旨説明があった。
  - (1) 機械電気系助教の選考について  
学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の裡しゃりふ教授から別紙(資料3-1-1~3-1-2)に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。  
全ての報告が終了した後、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。その結果、GHOSH ANGKUSH KUMAR氏が助教適格者として承認された。
  - (2) 社会環境系教授の選考について  
学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の山下聡教授から別紙(資料3-2)に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。  
全ての報告が終了した後、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。その結果、中村大氏が教授適格者として承認された。

(3) 地域国際系准教授の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の藤井享教授から別紙（資料3-3）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

全ての報告が終了した後、教育研究評議会規程第6条第2項の規定に基づき可否投票を行った。その結果、YU YATING氏が准教授適格者として承認された。

(4) 地域国際系助教の選考について

学長から、選考委員会から選考結果について報告があった旨説明があり、選考委員会委員長の藤井享教授から別紙（資料3-4）に基づき、選考の経過及び結果について報告があった。

引き続き、学長から、今回の助教選考については適任者がいなかったことから選考委員会の任務は完了としたい旨説明があり、審議の結果、承認された。

4 大学院担当教員の選考について

(1) 准教授の博士後期課程主指導教員の選考について

学長から、令和4年2月2日開催の基本戦略立案会議の議を経て提案する旨説明があり、別紙（資料4-1、参考資料）に基づき説明の後、可否投票を行った。投票の結果、木田真人氏が大学院担当教員（D㊟）として承認された。

(2) 各専攻共通

学長から、内島典子氏の大学院担当教員の選考について提案する旨説明があり、別紙（資料4-2）に基づき説明があった。引き続き、学長から、博士後期課程（D可）については、教授昇任時の令和3年2月17日開催の本評議会の審議において、実質的に大学院担当の資格審査を行っていることから、可否投票を行わずに承認願いたい旨の説明があり、審議の結果、承認された。

5 准教授の大学院博士後期課程主指導教員の資格審査に関する申合せについて

学長から、令和4年2月2日開催の基本戦略立案会議の議を経て提案する旨説明の後、別紙（資料5、参考資料1～2）に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

6 大学院担当教員の資格再審査について

学長から、本件は令和4年8月31日及び令和4年9月30日で大学院担当として5年を経過する教員の資格再審査である旨説明の後、大学院担当教員資格再審査委員会委員長の柴野理事から、別紙（資料6、参考資料）に基づき当該委員会の審査の結果について説明があった。

引き続き、大学院担当教員資格再審査に関する申合せに基づき、現状資格の認定について可否投票を行った結果、審査委員会の審査結果が承認された。

なお、本件については、役員会に付議することが併せて報告された。

7 北見工業大学における総合的な教員人事計画（案）について

学長から、令和4年2月14日開催の基本戦略立案会議の議を経て提案する旨説明の後、別紙（資料7-1～7-2）に基づき説明があり、種々議論の結果、原案のとおり承認された。

## 8 教員の懲戒について

学長から、本学職員就業規則第39条に該当すると疑われる事案について、調査委員会から審査報告書の提出があった旨説明の後、調査委員会委員長である川村理事から、別紙（資料15-1）に基づき、「調査の体制」、「事案の概要」、「調査委員会の審査経緯」及び「調査と総括」について説明があった。

引き続き、総務課長から、別紙（資料15-2）に基づき本学の処罰に関する種類及び程度について説明の後、学長から予め執行部で検討を行った内容を提案し、本評議会で議論したい旨提案があり、承認された。

その後、学長から当該教員を懲戒処分とすること並びにその処分の種類及び程度について提案の後、その理由について別紙（資料15-2～15-4）に基づき説明があり、種々議論の結果、提案のとおり承認された。

また、総務課長から、別紙（参考資料）に基づき審査事由説明書の内容について説明があり、当該教員に審査事由説明書を交付し、当該教員が受領後14日以内に口頭又は書面陳述の請求をした場合には、令和4年3月15日開催の本評議会にて陳述の機会を設けた上で、再度処分内容について審議を行う予定である旨説明があった。

## 報告事項

- 1 第1回国立大学法人北海道国立大学機構設立準備委員会について(資料8) (メール報告)
- 2 学科長等について (資料9) (メール報告)
- 3 令和4年度「成果を中心とする実績状況に基づく配分」の評価結果について (資料10-1～10-2) (メール報告)
- 4 令和4年度一般選抜(前期日程・後期日程)における受験機会確保のための措置について (資料11) (メール報告)
- 5 令和3年度共同研究の受入れについて (資料12) (メール報告)
- 6 令和3年度受託研究の受入れについて (資料13) (メール報告)
- 7 令和3年度奨学寄附金の受入れについて (資料14) (メール報告)

次回教育研究評議会 令和4年3月15日(火)午後3時00分開催予定